

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	地方独立行政法人長野県立病院機構					
代表者名	氏名	久保 恵嗣	役職名	理事長		
主たる事務所の所在地	長野市大字南長野字幅下692-2					
主たる事業の分類	大分類	P 医療、福祉				
	中分類	83 医療業				
主たる事業の概要	病院					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	6,288	8,834	6,256	6,189	6,031
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	13,696	19,240	13,643	13,493	13,148
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	48		48	49	49
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	109		111		

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	平成 28 年度
------	----------

計画期間	平成 29 年度～ 平成 31 年度
------	--------------------

報告対象年度	平成 31 年度
--------	----------

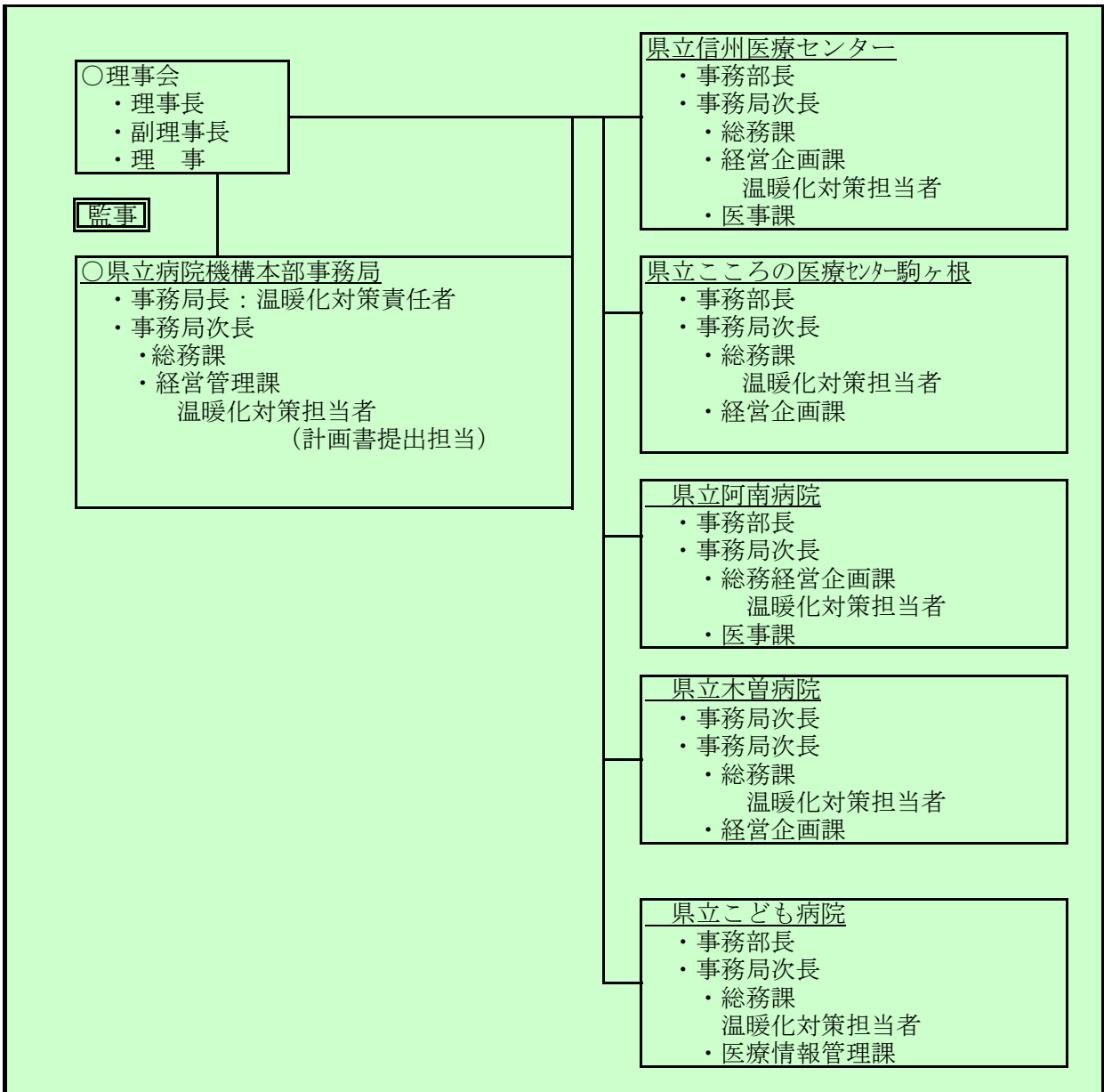
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	http://www.pref-nagano-hosp.jp/
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

持続可能で低炭素な環境エネルギー地域社会をつくるために貢献する

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

長野県温暖化対策病院協議会への参加：年2回程度
経費削減のための事務連絡会議：年2回程度

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	13,696	t-CO ₂	延べ床面積	62.00	単位	千㎡	
28年度	調整後排出量	13,629	t-CO ₂	基準原単位	220.90	t-CO ₂ /	千㎡	
目標年度	目標排出量	19,240	t-CO ₂	目標原単位	214.27	t-CO ₂ /	千㎡	寄与度の合計から求めた目標削減率※
31年度	目標削減率	(40.48)	%	目標削減率	3.00	%		
目標設定に関する説明	平成29年7月から当機構内の事業所（長野県立信州医療センター及び長野県立こども病院）で一部増築したため、延べ床面積の変更や契約電力のデマンド変更（810kwから1190kw）等により、エネルギー使用量及び二酸化炭素の排出量が増える見込み。 上記を考慮し、削減目標について、基準年度の基準原単位から省エネルギー法及び長野県の排出削減目標値1%を毎年の目標値として設定する。							※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する（以下同じ）。
第一年度	排出量	13,643	t-CO ₂	延べ床面積	62.00	単位	千㎡	
	調整後排出量	13,559	t-CO ₂	原単位	220.05	t-CO ₂ /	千㎡	寄与度の合計から求めた実績削減率※
29年度	削減率	0.38	%	削減率	0.38	%		
排出量等の増減理由	各病院における省エネルギーに対する意識の向上が図られ、全ての病院において、排出量の削減となった。							
第二年度	排出量	13,493	t-CO ₂	延べ床面積	62.00	単位	千㎡	
	調整後排出量	13,428	t-CO ₂	原単位	217.63	t-CO ₂ /	千㎡	寄与度の合計から求めた実績削減率※
30年度	削減率	1.48	%	削減率	1.48	%		
排出量等の増減理由	夏期の猛暑による電力消費の増加、冬期の灯油や都市ガス利用の増加のため排出量等が増加した。							
第三年度	排出量	13,148	t-CO ₂	延べ床面積	91.73	単位	千㎡	
	調整後排出量	13,063	t-CO ₂	原単位	143.33	t-CO ₂ /	千㎡	寄与度の合計から求めた実績削減率※
31年度	削減率	4.00	%	削減率	35.11	%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由	冬期気温上昇により暖房エネルギーの削減ができたこと、各病院の省エネルギー削減への意識向上が図られ、排出量の削減ができた。							

様式1号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位		
29年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	109	t-CO ₂			
年度						
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	削減率		%
年度						
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量	111	t-CO ₂	削減率	-1.84	%
年度						
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	100	%
年度						
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	100	%
年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		状況	
			実施 予定年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	120102 燃焼の管理	29	0.5		
2	エネ起	120202 冷温水出口温度設定	29	1.5	30~31	3
3	エネ起	120203 冷却水温度設定	29	3	30~31	3
4	エネ起	120401 冷却性能の管理	29	2		
5	エネ起	130101 設定温度、湿度の適正化	29	12	29~31	31
6	エネ起	140202 給水流量、圧力	29	10	30~31	23
7	エネ起	150105 デマンド管理	29	30		
8	エネ起	150204 適正照度の管理	29	2.5	30~31	1
9	エネ起	330201 空気調和の管理	29	10.5	30~31	35
10	エネ起	360701 ポンプの運転管理	29	31	29~31	46

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電	kw	33	0	33	33	33

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂	67		84	65	85
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		状況	
			実施 予定年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	380752 LEDの導入	29	2	29~31	8
2	エネ起					
3	エネ起					
4	エネ起					
5	エネ起					
6	エネ起					
7	エネ起					
8	エネ起					
9	エネ起					
10	エネ起					

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂					
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	2	7,902	2	7,806	2	7,740	2	7,559
1,500k1未満	4	5,794	4	5,837	4	5,753	4	5,589
合計	6	13,696	6	13,643	6	13,493	6	13,148

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	0
CH ₄	0	0	0	0
N ₂ O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF ₆	0	0	0	0
NF ₃	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数、導入計画及び実績 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)	2	2	3	3
合計	2	2	3	3
自動車総数	48	48	49	49
次世代車導入割合	4.2	4.2	6.1	6.1

様式1号
(総括票)

1.4 中小企業支援状況

区分	内容
中小企業への省エネ診断	特になし
その他	特になし

1.5 交通対策状況

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	特になし
公共交通機関の利用促進	特になし
来客者の交通対策	一部病院において、路線バスの停留所を事業所前（病院）に設置しており、公共交通機関の利用を促している。
物流の合理化	特になし

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1		
2		
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 地下水の下水道（トイレ等）への利用 環境に配慮した事務用消耗品の購入 裏紙利用による廃棄物の排出量の削減 照明機器の見える化の推進
第一年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 地下水の下水道（トイレ等）への利用 環境に配慮した事務用消耗品の購入 裏紙利用による廃棄物の排出量の削減 照明機器の見える化の推進
第二年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 地下水の下水道（トイレ等）への利用 環境に配慮した事務用消耗品の購入 裏紙利用による廃棄物の排出量の削減 照明機器の見える化の推進
第三年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 地下水の下水道（トイレ等）への利用 環境に配慮した事務用消耗品の購入 裏紙利用による廃棄物の排出量の削減 照明機器の見える化の推進

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量 (tCO ₂)
基準年度以前の取組み		
その他		